

Graduation Policy (GP)	
記入者氏名	
記入年月日	2006年4月1日
学部・研究科名	経済学部
学科・専攻等名	観光政策学科
コース等名	
細分名	
経済学部の教育目的（具体的に記述・箇条書き）	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 「発見し、はぐくみ、かたちにする」を体現する人材を育成する。 2. 自ら問いを見だし、見出した問いを自らの中にはぐくんで解決の方策を探求したり、あるいは自ら進むべき道を模索したりすることのできる人材を育成する。 3. 探求や模索の結果得られた知見や考えを生かす能力を養い、世界や社会に貢献し得る実践的経済人を育成する。 	
経済学部のGraduation Policy（具体的に記述・箇条書き）	
観光政策学科の教育目的（具体的に記述・箇条書き）	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 観光経済の持続可能な発展のために、観光活動に見られる特有な現象や矛盾を分析し、観光資源の維持や有効利用などを含めた観光政策を検討する。そのために経済学、経営学、産業論、環境学、統計学などの学問を学ぶ。 2. 非居住者である観光客との人的交流は観光に不可欠である。グローバルな発想と語学力をベースにし、観光交流の発展を視野に入れた人的交流能力、すなわち観光コミュニケーション能力の向上のために主に語学、観光文化・心理、社会コミュニケーションなどの学問とスキルを学ぶ。 	
観光政策学科のGraduation Policy（具体的に記述・箇条書き）	
<ol style="list-style-type: none"> A. 観光経済を正確に理解し分析する能力を身につけ、それにもとづき現実の観光経済政策の立案や実施に貢献することができる。 B. 外国語運用力および異文化に関する知識の習得や世界規模での人的交流を通じて、観光コミュニケーション能力を身につけている。 	

